

# 図書だより



今年度も残すところ1ヵ月半、**1・2年生で本を借りる人(借りている人)は3月4日までに必ず返却して下さい。**3月11日から蔵書点検を実施します。3月17日もしくは3月18日には貸出できるよう頑張りますので、ご協力お願いします。

## 新着本紹介



**チコちゃんと学ぶチコッと論語**  
監修・山口謠司  
古典には、かしこく生きる知恵がいっぱい！チコちゃんと一緒に、孔子先生の教えを探求しよう！人生で大切なことは、論語から学んだなんて言っちゃう日がくるかも！？



**1万人の脳を見た名医が教えるすごい左利き**  
著・加藤俊徳  
一万人の脳を見た名医が教えるすごい左利き  
左利きの人割合は10人に1人だそう。大多数と「脳の仕組み」が違う左利き、まわりと異なる感性や独自の見方を持ち、生きる姿勢そのものも違います。まさにそれは、左利きだけのアイデンティティなのです。



**佐賀の逆襲 かくも誇らしき地元愛**  
著・小林由明  
苦節150年。満を持して、佐賀の逆襲が始まった……かも。笑う地域活性本！あまり知られていない佐賀の7賢人もしも、佐賀がなかったら！？



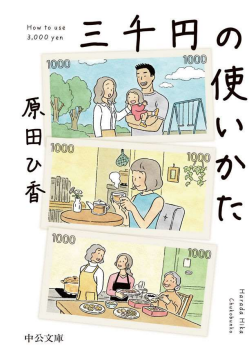
**むき出し**  
著・EXITの兼近大樹  
小さい頃から、殴って、殴られるのが普通だった。誰も本当のことを教えてくれなかった。なぜ自分だけこんな目に！上京して芸人となった石山の前に現れる、過去の全て。ここにいるのは、出会いと決断があったから。



**特許やぶりの女王 弁理士/大鳳未来**  
著・南原詠  
第20回「このミステリーがすごい」大賞受賞作  
ちなみに前回大賞受賞作は「元彼の遺言状」(著・新川帆立)でした。この作品は4月からテレビでドラマ化されることが決定しています。



**六人の嘘つきな大学生** 著・浅倉秋成  
2022年本屋大賞ノミネート作品  
成長著しいIT企業の最終選考に残った6人の就活生。この6人のうち内定をもらえるのはたった1人。内定を賭けた議論が進む中、6通の封筒が発見される。封筒を開けると「〇〇は人殺し」という告発文。犯人の目的は！？



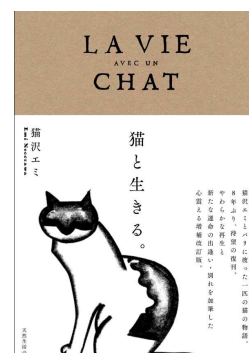
三千元の使いかた 著・原田ひ香



7.5グラムの奇跡 著・砥上裕將



この夜が明ければ 著・岩井圭也



猫と生きる。著・猫沢エミ



闘資 著・浜口倫太郎

2022年の本屋大賞ノミネート10作品が発表されました。ノミネート作品は新着本コーナーに掲示しています。1冊だけ蔵書なし。大賞は4月6日に発表される予定、どの作品が受賞するか予想してみては？